



さくらだより

2022冬
第68号

「さくらだより」
リニューアル
しました

～ 命をつなぎ つないだ命をつなぐ ～



謹賀新年

病院長 福田 修

令和4年の新年を迎えるにあたり、ご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年也大いにお世話になり感謝申し上げます。齋藤記念病院は創業41年を迎えました。さらに新理事長今中正浩体制になり3年たちました。素晴らしい患者さんたちに励まされ、また近隣の病院や開業医様に支えられ、教えて頂きながら少しずつ成長してきたと自負いたします。

このコロナ禍にありましても受診、入院されている患者さんの数は増加しており、引き続き地域のニーズにお応えするべく努力してまいります。ちなみに筆者の病院長は赴任して30年が経ちました。今後は今まで以上に地域医療、看護師教育など地域に貢献してまいります。

10万人の地域の皆様からは、のどの腫れなど甲状腺疾患、軽度の症状から膝、肩、肘を含めた整形外科的症状、手が震える、体が滑らかに動かないなど神経内科的症状、頭痛、片麻痺、意識障害など脳神経外科的症状、リハビリテーションから在宅医療、訪問診療など、ご相談頂けたら幸いです。その他、乳腺・胸部外科、消化器外科、循環器内科、オーソペディクラー外來も対応致しております。

今後の齋藤記念病院の展望としましては、医師・看護師を中心とした医療スタッフの増加など体力アップを目指し、さらに「齋藤」らしい地域医療を目指します。齋藤記念病院らしきとは、患者さんの声を聴き、寄り添い、元気で明るくなつていただく医療です。本年も宜しくお願致します。

[ドクターインタビュー] Vol. 4

神経内科外来【医師紹介】

勇先生に
聞いてみました

Q 出身地はどちらですか？

A 三重県鈴鹿市出身です。
鈴鹿サーキットが有名です。



いさみ あいこ
勇 亜衣子 先生

Q 齋藤記念病院で働かれてどれくらいですか？

A 新潟大学脳神経内科からのつながりで、2021年4月より勤務しております。

Q 休日の過ごし方は？

A まずは思う存分寝ます！買い物やカフェに出かけるのも好きですが、家でテレビを見ながらのんびりすることも多いです。

Q 座右の銘はなんですか？

A 疾風に勁草を知る
〔後漢書王霸伝〕はげしい風が吹いて初めて強い草が見分けられる。艱難（かんなん）にあつて初めて節操の固いこと、意志の強いことがわかるたとえ。〕

Q 神経内科外来で行う検査や診断はどんなことがありますか？

A 頭痛やめまい、手足のしびれや動かしにくさ、話しづらい、などの症状で受診される患者様が多く、まずは頭部CTを撮影し、脳卒中などのすぐに治療が必要な病気が起こっていないかを確認します。必要な場合には、少し時間はかかりますが、より詳細な評価が可能な頭部MRIを撮影します。診察の結果、脊髄の病気が疑われる場合には、脊髄MRIを撮影します。もの忘れて受診された患者様にも、頭部CTやMRIでの評価を行います。その他、てんかんの評価には脳波検査、脳内の感染や炎症が疑われる場合には脳脊髄液検査（背中から針を刺して脳脊髄液を採取します）を行います。

Q 神経内科外来ではどんな治療ができますか？

A 脳神経内科外来には、アルツハイマー病に代表される認知症、パーキンソン病、てんかん、片頭痛などの患者様が通院しています。それぞれの症状に応じて、その患者様に合った薬で治療を進めていきます。長く付き合っていないかなくてはならない難しい病気も多いため、地域連携のスタッフと協力しながら、患者様の社会的サポートも行っていきます。

Q 神経内科で入院による治療はどんなことができますか？

A 緊急で入院が必要なのは、脳卒中やてんかん発作です。脳卒中には血液サラサラの治療やリハビリを、てんかん発作にはけいれん止めの治療を行います。その他、パーキンソン病などの難病で、症状が悪化してしまつた場合には、薬の調整やリハビリのために入院していただくこともあります。

Q 先生が患者さんの治療で大事にしていることはなんですか？

A 脳神経内科で扱う疾患は、難しい病気が多いです。薬を使用してもすぐに期待通りの改善がみられない場合や、診察や検査を行つてもお困りの症状の原因となる病気の診断ができない場合もあります。そういった患者様にも、脳神経内科の外来に相談しに来てよかつたと少しでも思っていただけよう、患者様の人生に寄り添えるような診療を心がけています。

オーソモレキュラー（分子栄養学）外来の リニューアルについて

2020年4月からオーソモレキュラー外来を開き、おかげさまで大変好評を頂いています。

これまで、74項目の血液・尿検査で、解析・指導をしていました。2021年7月より、血液検査の内容を一部変更し、リニューアルしました。具体的にはオプシオンだったペプシノーゲンI、ペプシノーゲンII、I/II比を組み込み、胃酸の評価ができるようになりました。さらに、血液検査だけではわからないこともあります。現行の血液検査でも三大栄養素（炭水化物、蛋白、脂質）の代謝、ビタミン（BやD）、ミネラル（亜鉛、鉄、銅）の過不足、ピロリ菌、甲状腺ホルモン、酸化ストレス、炎症、貧血などの評価ができません。しかし、腸内環境や重金属などの毒素の評価はできません。そこで、腸内環境を見る検査として、有機酸尿検査や総合便検査などを導入しました。

また、毒素の検査として毛髪ミネラル検査を導入しました。詳細は検査一覧を御覧ください。

栄養療法は、まずは腸からと言われます。腸が健全でないと栄養の吸収がうまくできないだけでなく、炎症があるとリーキーガット症候群のように細菌や未消化物が体内に侵入してしまいます。免疫機能は腸が60〜70%占めています。健全な腸内細菌はエネルギー源である短鎖脂肪酸やセロトニンなどの脳内ホルモンやビタミンも作っています。

有害金属特に水銀は身近な問題で、東アジアが全世界の50%を排出しています。石炭火力発電所が主な排出源ですが、その汚染した海で魚が水銀を蓄積し、最終的に人体に入ります。それ以外には、アマルガムという銀歯も主な原因です。水銀は、ミトコンドリア機能を低下させたり、アルツハイマー

病の原因の一つともされています。

有機酸尿検査、毛髪ミネラルを追加することによって（特にこの2つがオススメです）、上記のことがわかるようになります、より根本原因にアプローチすることができます。

ぜひ、リニューアルしたオーソモレキュラー外来をご利用ください。



小山新弥

- ・オーソモレキュラー・ニュートリション・プロフェッショナル 認定医
- ・臨床分子栄養医学研究会 認定医

[齋藤記念病院 外来医師診察予定]

診療科	医師名	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	福田 修	午前8:30~11:30	○	○	○		○	○
	小山新弥					○		
乳腺・胸部外科 【予約制】	鬼頭隆尚	午前8:30~11:30	★	★	★	★	★	★
肛門・乳腺・消化器外科	廣田正樹	午前8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
整形外科・リウマチ科 【予約制】	池田三香	午前9:30~12:00		★	★			
		午後1:30~3:30		★				
	巻島由紀子	午前10:00~12:00 ※第2・4土曜日のみ						★
	山中力仁	午前9:00~11:30				★	★	
午後1:30~4:30					★	★		
神経内科 【予約制】	石原智彦	午前8:30~11:30 ※第1土曜日のみ						★
	今野卓哉	午前8:30~11:30 ※第2土曜日のみ						★
	三木健司	午前9:00~11:30 ※第4土曜日のみ						★
	勇 亜衣子	午前9:00~11:30	★					
甲状腺外科 【予約制】	筒井英光	午前9:00~11:30 午後2:00~4:30 ※第1月曜日のみ	★					
	田村温美	午前9:00~11:30 午後2:00~4:30 診察日:1/12・2/16・3/16			★			
	小原亮爾	午前9:00~11:30 午後2:00~4:30 ※第4金曜日のみ					★	
循環器内科 【予約制】	柴 正美	午前8:30~4:30			★			
オーソモレキュラー外来 【予約制】	小山新弥	午後2:00~4:00 ※詳細はお問い合わせ下さい。	★					

○印は予約不要です。★印の診療科は予約制となっております。
お電話での予約又は変更等のお問い合わせは、月・火・木・金の
午後2:00~5:00の間にお願いたします。(☎025-773-5111)



医療法人 俊栄会

齋藤記念病院

病床数:98床/一般病棟42床、療養病棟56床

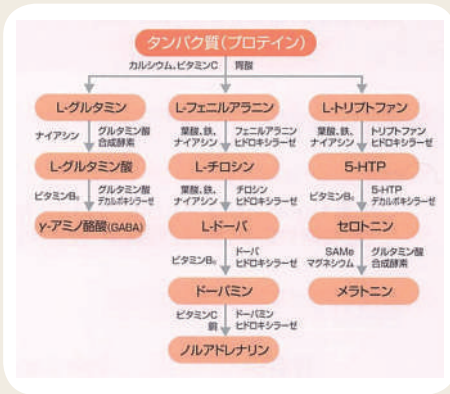
〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2 URL <https://www.saito-memorial.com/>
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024 E-mail soumuka@saito-memorial.com

第4弾 脳と分子栄養学

栄養でみんな元気に

今回は脳と分子栄養学についてお話します。脳は、神経細胞とそれを支えるグリア細胞からなります。神経細胞はシナプスという他の神経細胞と神経伝達物質をやり取りする場があります。その神経伝達物質はドーパミン、ノルアドレナリン、セロトニン、グルタミン酸、GABAなどです。ドーパミンは意欲、学習などに重要な役割を担っていますが、過剰だと緊張、低下で意欲低下になります。セロトニンはドーパミンやノルアドレナリンなどの感情的な情報をコントロールし精神の安定に関与していますが、過剰で不安・緊張、低下で疲労・うつ状態になります。これらがうまく作られるには、ビタミンB群（B6、ナイアシン、葉酸）、ビタミンC、鉄、銅、カルシウム、マグネシウムなどが必要です（図参照）。また、神経伝達物質自体はタンパク質ですので、タンパク質をしっかり吸収するには、胃酸が働いてアミノ酸に分解する必要があります。制酸剤を漫然と服用しているタンパク質不足に陥りやすいので、注意が必要です。また、神経細胞は非常に複雑な形をしています。全ての細

胞膜は脂質でできていますので、神経細胞の機能を発揮するには良質な脂質（DHAなどのオメガ3）が必要です。前回のリーキーガット症候群でも少し話題にしましたが、リーキーガット症候群になると、腸上皮の隙間から細菌や未消化物が吸収されてしまい体の中で炎症を起こします。その炎症が脳に波及し、脳のバリア（血液脳関門）が破壊されリーキーブレインという状態になってしまいます。これが、アルツハイマー型認知症、自閉症、パーキンソン病などの原因の一つと言われています。分子栄養学では、腸には「おさらいですが、腸を大事にするには、小麦（グルテン）、牛乳（カゼイン）、精製糖質、加工食品（人工甘味料、食品添加物）の過剰摂取を控えましょう。このことが、認知症や自閉症の治療の第一歩につながります。



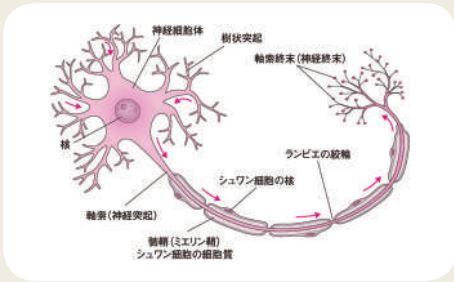
オーソモレキュラー外來は予約制です。詳細はお問い合わせください。



小山新弥

- ・オーソモレキュラー・ニュートリション・プロフェッショナル認定医
- ・臨床分子栄養医学研究会 認定医

複雑な形をした神経細胞



オーソモレキュラー外来

[詳しくは当院ホームページをご覧ください]

齋藤記念病院
ホームページ



予約

電話番号	025-773-5111
受付時間	14:00~17:00

診察は**完全予約制**です。
電話 (025-773-5111) で予約をお取りください。

診察

問診票をもとに、医師が詳細な診察を行い、次に行う検査を決定します。まず、「血液解析コース」か「カウンセリングコース」を選んでいただきます。「血液解析コース」は下記血液検査を行い問診票と解析結果を用いて適切な食事やサプリメントを提示します。「カウンセリングコース」は問診だけでアドバイスを行います。次に、血液解析の結果、その他の検査が必要と考えられる場合に医師の方から腸内環境やデトックス検査などをおすすめします。

● カウンセリングコース

問診・診察

● 血液解析コース

問診票、血液・尿検査

解析

当院から連絡が行きます

予約・診察

必要があればその他の
検査をおすすめします

● その他の検査

検査キットをお渡しします

メールで問診票を送ります

解析

当院から連絡が行きます

予約・診察

検査

血液、尿、毛髪検査等および問診に基づいて検査を行います。栄養状態を見る一般的な検査は2週間程度、腸内環境や食物アレルギー検査、重金属の検査などは海外に検体を送りますので、1ヶ月程度の期間を頂いております。

再診

医師が検査結果をもとに、疾患の原因と治療法について説明いたします。

価格表 ※金額は全て税込みです。

【診察料】

初診料	検査料金に含まれています。
再診料	カウンセリング料金として、3,300円/30分かかります。

検査費用一覧 ※為替レートによって価格が変更する場合があります。

【血液検査セット】

血液検査基本セット (74項目)	16,500円
------------------	---------

総蛋白、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、HDL、LDL、中性脂肪、遊離脂肪酸、乳酸脱水素酵素、AST、ALT、アルカリフォスファターゼ、コリンエステラーゼ、 γ GTP、クレアチンキナーゼ、アミラーゼ、総ビリルビン、直接ビリルビン、間接ビリルビン、グルコース、ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、鉄、不飽和鉄欠乏脳、フェリチン、マグネシウム、銅、亜鉛、CPR、甲状腺刺激ホルモン、FT3、FT4、白血球数、赤血球数、網状赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、MCV、MCH、MCHC、血小板数、白血球像 (好中球、リンパ球、単球、好酸球、好塩基球)、尿検査 (尿蛋白定性、尿糖定性、ウロビリノーゲン定性、尿ビリルビン定性、尿PH、尿比重、尿中ケトン体、尿潜血反応、赤血球数、白血球数、扁平上皮数)、蛋白分画 (アルブミン、 α 1グロブリン、 α 2グロブリン、 β グロブリン、 γ グロブリン)、インスリン、ピロリ菌抗体、25OHビタミンD、HbA1c、セルロプラスミン、ホモシステイン、ペプシノーゲンI、ペプシノーゲンII、ペプシノーゲンI/II

【腸内環境をみる検査】

総合便検査	61,400円 (乳酸菌バランス、消化、免疫、エネルギー状態など非常に多くの情報が得られる)
総合便検査+ゾヌリン	66,200円 (ゾヌリン:リーキーガット症候群の検査)
IgGフードMAP (94項目)	34,800円
有機酸尿検査 (75項目)	34,900円
腸内フローラ検査	29,900円
呼気SIBO検査	41,600円

【副腎疲労をみる検査】

唾液コルチゾール検査	19,500円
------------	---------

【デトックス検査】

有機酸尿検査	34,900円
毛髪ミネラル検査	16,500円